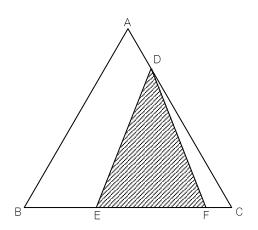




正三角形シリーズ31

下の図の三角形ABCは正三角形です。正三角形ABCの辺上にある3点D, E, Fを結ぶと, DE = DFの二等辺三角形になります。 $CD = 8\frac{4}{7}$ cmで,ADとBEの長さの差が $1\frac{20}{21}$ cmのとき,二等 辺三角形DEFの面積は,1辺の長さが 1 cmの正三角形の面積の何倍ですか。







正三角形シリーズ31 40倍

下の図のように、点Dから辺EFに垂直な線DHを引きます。あみ目部分の直角三角形CDHは内角の大きさが90度・60度・30度の三角定規型なので、CH=8 $\frac{4}{7}$ ÷2= $\frac{30}{7}$ (cm)です。

$$AD + \frac{60}{7} = BE + EH + \frac{30}{7}$$
で、 $AD \times BE$ の長さの差が $1\frac{20}{21}$ cm なので、

$$\frac{60}{7} = 1\frac{20}{21} + \text{EH} + \frac{30}{7}$$
 より、 $\text{EH} = \frac{7}{3}$ (cm) です。二等辺三角形DEFにおいてHは辺EFを二等分しているので、 $\text{EF} = \frac{7}{3} \times 2 = \frac{14}{3}$ (cm)、二等辺三角形DEFの面積は、1 辺の長さが 1 cmの正三角形の、

$$\frac{14}{3} \times \frac{60}{7} = 40$$
 (倍) です。

